

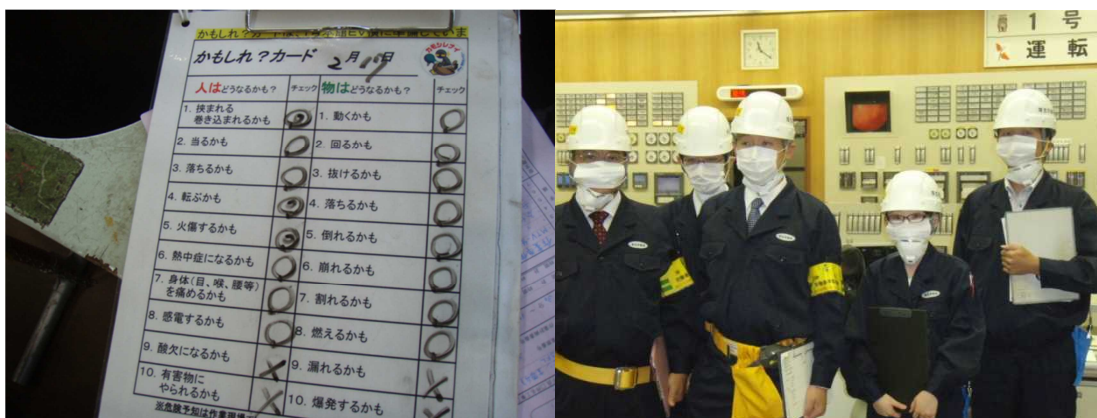
新任労働基準監督官研修（Jパワー石川石炭火力発電所）

平成28年2月17日（火）、Jパワー・電源開発株式会社石川石炭火力発電所（沖縄県うるま市石川赤崎）のご協力により、平成27年度採用新任労働基準監督官ら4名に対する発電所監督指導実地訓練・研修が行われました。

同研修では、同発電所の榎並正雄所長、保守管理を担当する株式会社ジェイベック石川カンパニーの梅田松吉カンパニー長ほか社員の皆さまから、発電所の概要や安全衛生管理体制についてのご説明を受けました。その後発電所全体を見学しました。

発電所では現在2号機が定期点検中ですが、作業経験の少ない労働者にも充実したKY（危険予知）活動ができるようにと、作業現場における危険をイメージしやすくする『「かもしれ」カード』という独自ツールを開発し、活用する取り組みを行っていました。

労働災害事故を防ぎながら、大事な電力の安定供給を行うための工夫が随所に見られ、大変参考になる研修でした。



（写真左：「かもしれ」カード）

（写真右：研修に参加した新任労働基準監督官ら。制御室社員のインフルエンザ予防のため、同室では全員に常時マスクの着用を義務付けていました。）